

■■ 科目番号			
琉01			
■■ 開講年度	■■ 開講学期	■■ 曜日時限	■■ 開講学部等
2015	後学期	火4	共通教育等科目琉大特色科目
■■ 講義コード	■■ 科目名[英文名]		■■ 単位数
10049500	平和論		2
■■ 担当教員[ローマ字表記]			
星野 英一			

■■ 授業内容と方法

平和とはなにか、基礎的な理論を通じて理解を深めます。同時に平和学の対象となる具体的な事例、直接的暴力と構造的暴力を平和学の視点で考察します。学部の垣根を越えた7名の教員によるオムニバス型の授業です。講義の進め方は、担当者によっては資料やレジメの配布、又はDVDなどを使用、又は板書によって行います。

■■ 達成目標

- (1) 平和とはなにか、基礎的な理論を通じて理解を深める。[社会性][地域・国際性]
- (2) 平和学の対象となる具体的な事例を平和学の視点で考察できる。[自律性][社会性][地域・国際性]

■■ 評価基準と評価方法

- (1) 1～14回の偶数回目の講義での課題（小テスト、小レポートなど）の成績。10点×7回＝70点
- (2) 15回目の「まとめ」で、「平和論」講義全体を振り返っての感想・意見を記述する。30点

■■ 履修条件

特になし

■■ 授業計画

10月06日（火）
1回：星野英一「オリエンテーション～平和学へのアプローチ～」
10月20日（火）
2回：星野英一「構造的暴力と人間の安全保障、そして沖縄」
10月27日（火）
3回：我部政明「安全保障と平和」
11月10日（火）
4回：我部政明「日米安全保障条約と沖縄」
11月17日（火）
5回：高良鉄美「憲法と平和～平和的生存権～」
11月24日（火）
6回：高良鉄美「立憲主義と沖縄の平和運動」
12月01日（火）
7回：阿部小涼「社会運動と平和」
12月08日（火）
8回：阿部小涼「ジェンダーと平和」
12月15日（火）
9回：島袋純「帝国・植民地・差別～戦争と構造的暴力の源泉～」
12月22日（火）
10回：島袋純「構造的暴力の制度化～“沖縄”の脱植民地化を考える～」
01月05日（火）
11回：里井洋一「平和教育と社会科教育」
01月12日（火）
12回：里井洋一「沖縄の平和教育」
01月19日（火）
13回：山口剛史「平和教育と教科書問題」
01月26日（火）
14回：山口剛史「平和構築と領土紛争共同教材の試み」
02月02日（火）
15回：星野英一「まとめ～「平和論」を振り返って～」

事前学習

授業の中で教員が指示する課題を予習 and/or 復習をしてください。

「平和」に関連する新聞やテレビのニュースから情報を収集しておくことは、言うまでもありません。

事後学習

教科書にかかわる情報

教科書全体備考

特に指定しません。担当者によっては資料やレジメが配布されます。

参考書にかかわる情報

参考書	書名	宮里正玄他編著『沖縄「自立」への道を求めて』高文研			ISBN	4874984253	備考	
	著者名				NCID			
	出版社		出版年					
参考書	書名	島袋・阿部編『沖縄が問う日本の安全保障』岩波書店			ISBN	4000287548	備考	
	著者名				NCID			
	出版社		出版年					
参考書	書名	更に深めたい人のために、参考文献等について担当者が指示します。			ISBN		備考	
	著者名				NCID			
	出版社		出版年					

参考書全体備考

使用言語

メッセージ

15回講義のうち、5回欠席した者は採点しません。欠席する者は事前に理由を書いて欠席届を提出してください。

オフィスアワー

星野英一 法文214 火曜日16:20-17:50

メールアドレス

hoshinoe@eve.u-ryukyu.ac.jp

URL